

施 工 仕 様 書

JIS A 6909 防水形複層塗材E さざ波状ローラー仕上げ 水性アクリル系仕上げ

素材：

使用材料

種 類	材 料 名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
下 塗 材	マルチタイルコンクリートプライマーEPO	F☆☆☆☆	20kgセット
主 材	透湿ファンデラフ	F☆☆☆☆	18kg
上 塗 材	アレス水性弾性アクリル	F☆☆☆☆	15kg

注意：上塗材はつやありのみになります

工 程	材 料 名	工 法	所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (23°C)
1	下地調整	4.6.3 既存塗膜等の除去，下地処理及び下地調整 4.6.4 既存コンクリート打放し仕上げ外壁，既存モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整（別紙）による。			
2	下塗材	マルチタイルコンクリート プライマーEPO アレスエポキシシンナー：0~10%	ウール ローラー	0.1以上	1 16時間以上 7日以内
*	増塗材	透湿ファンデラフ 希釈率：上水 1~5%	刷毛 ローラー	0.9以上	1 4時間以上 7日以内
3	主材 基層	透湿ファンデラフ 希釈率：上水 1~5%	多孔質 ローラー	1.7以上	2 4時間以上 7日以内
4	主材 模様	透湿ファンデラフ 希釈率：上水 1~5%	多孔質 ローラー	0.9以上	1 8時間以上 7日以内
5	上塗材	アレス水性弾性アクリル 希釈率：上水 3~8%	ウール ローラー	0.25以上	2 2時間以上 7日以内

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 増塗りは、出隅，入隅，目地部，開口部回り等にはけ又はローラーにより，端部に段差のないように塗りつけます。
- ・ 主材の工程内における塗装間隔は、4時間以上で可能です。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。